

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>


# しまね いま いま ねつと

2014  
12 月号

## 地域づくり戦略セミナー

# 足元の宝を生かして 心豊かに 生きる

島根の地域の魅力とは何でしょうか。

地方にこそ、日本の生活文化が生きています。

島根には、経済性・効率性を優先するあまりに現代が忘れてきた埋もれる宝があります。

今こそ、新しい価値を掘りおこして、次世代に島根の誇りを伝えていく必要があります。

魅力ある地域づくりについていっしょに考え、地域資源の活用につながるヒントを見つけませんか？

### 日時・会場

#### \* 浜田会場

2月6日(金) 13:30 ~ 16:00

浜田合同庁舎2階大会議室

定員: 50名程度

#### \* 松江会場

2月7日(土) 13:30 ~ 16:00

松江市民活動センター5階交流ホール

定員: 80名程度

### 参加費

無料 要申込

財団ホームページより申込み可

【問い合わせ先】

(公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課

TEL: 0852-28-0690



### 講師 松場 登美さん

(株)石見銀山生活文化研究所代表取締役所長  
地域づくり伝道師(総務省)  
地域活性化伝道師(内閣府)  
NPO法人納川の会理事

#### 《プロフィール》

1949年、三重県生まれ。

夫のふるさと大森町(石見銀山)に帰郷、築150年の古民家を修復して店舗として以来、夫と共におよそ10軒の古民家を修復し、地域の人々が楽しめる場を提案、田舎暮らしの美しい文化を伝えていきたいと考え、1998年、株式会社石見銀山生活文化研究所を設立、「群言堂」として、国内の素材にこだわった着心地の良い商品の企画、製造販売を手がけ、全国の百貨店などで展開。

現在は10年かけて修復した築220年の武家屋敷「暮らす宿 他郷阿部家」で、宿の営業も行っている。



## 助成金情報

<p>平成27年度 地球環境基金助成金事業 期 12/19(金)~1/14(水)</p>	<p>民間の非営利団体（NGO・NPO）が行う、環境保全活動を対象とした助成です。</p> <p><b>対</b> 特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、任意団体</p> <p><b>【入門助成】</b> 助成期間：原則1年間。対象となる活動：環境保全に資する活動であり、かつ地域に根差した活動。 対象団体：助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること。団体設立から10年以下であること。過去に地球環境基金の助成を受けたことがないこと。 <b>金</b> 50~300万</p> <p><b>【一般助成】</b> 助成期間：最大3年間。対象となる活動：環境保全に資する活動であり、かつ団体にとって新しい課題、分野、手法に取り組もうとする活動。対象団体：助成活動関連分野における活動実績を3年以上有していること。 <b>金</b> 200~800万（国内の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動）200~600万（海外の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動・国内の民間団体による国内での環境保全のための活動）</p> <p><b>問</b>（独法）環境再生保全機構 地球環境基金部 地球環境基金課 Tel: 044-520-9505 <a href="http://www.erca.go.jp/">http://www.erca.go.jp/</a></p>
<p>（一財）ハウジングアンドコミュニティ財団 住まいとコミュニティづくり活動助成 期 ~1/20(火)</p>	<p>社会のニーズに対応した住まいづくり、住環境の保全・向上、地域コミュニティの創造・活性化、安全で安心して暮らせる地域の実現に関わる活動を対象とした助成です。</p> <p><b>対</b> 特定非営利活動法人、任意団体などの営利を目的としない民間団体。団体として代表責任者が明確であること。意思決定の仕組みが確立されていること。予算決算を含む会計処理が適切に行われていること。</p> <p><b>金</b> 1件あたり上限100万円 ※2015年度テーマ助成は上限200万円</p> <p><b>問</b>（一財）ハウジングアンドコミュニティ財団（助成係） Tel: 03-6809-1408 <a href="http://www.hc-zaidan.or.jp/">http://www.hc-zaidan.or.jp/</a></p>
<p>2015年度 アステラス・スターライトパートナー患者会助成 期 ~1/30(金)</p>	<p>患者会の育成や人材育成を促す活動を対象とした助成です。</p> <p><b>対</b> 患者または患者家族の会、患者会の連合組織等</p> <p><b>金</b> 1件あたり上限50万円（総額850万円）</p> <p><b>問</b> アステラス製薬 総務部 スターライトパートナー事務局 Tel: 03-3244-5110 <a href="http://www.astellas.com/jp/csr/">http://www.astellas.com/jp/csr/</a></p>



## イベント情報

<p>第9回 緑の里山自然塾 春の七草粥と里山の草餅づくり 日 1/11(日)10:00~15:00 (受付9:30~)</p>	<p>春の七草について、その薬効も含めて学び七草粥で試食します。また、杵つきで草餅も作り新年を楽しみます。</p> <p><b>場</b> 島根県立ふるさと森林公園 森林学習展示館（松江市宍道町佐々布 3352）</p> <p><b>費</b> 500円 <b>定</b> 25名（要申込）</p> <p><b>問</b> NPO法人もりふれ倶楽部 担当：野田・宮崎 Tel: 0852-66-3586 <a href="http://www.morifure.jp/">http://www.morifure.jp/</a></p>
<p>つながるネット 子どもフェスティバル 日 1/18(日)10:30~15:00</p>	<p>“つながるネット”は、「未来輝く子どもたちに健やかに育ててほしい」と願って活動している県内のNPO・子育てサークル・子育て支援団体等の情報交換と協働のネットワークです。大人が口出ししない、子どもだけが買い物できるバザーのほか、飲食や遊べるコーナーも盛りだくさんです！</p> <p><b>費</b> 前売り券400円 当日券500円</p> <p><b>場</b> くにびきメッセ大展示場（松江市学園南1-2-1）</p> <p><b>問</b> NPO法人おやこ劇場松江センター Tel: 0852-22-4937 <a href="http://blog.canpan.info/oyakomatsue/">http://blog.canpan.info/oyakomatsue/</a></p>
<p>竹に驚く日 日 1/24(土)・25(日) 15:00~17:00 (開場各回30分前~)</p>	<p>■ 1/24(土) 映画「竹の焼畑」10:30~/15:00~</p> <p><b>費</b> 鑑賞券500円</p> <p>■ 1/25(日) 映画「タケヤネの里」10:30~/14:30~/17:30~</p> <p><b>費</b> 前売り券1,000円 当日券1,300円</p> <p>※両日共に、障がい者の介護者・高校生以下無料。先着順・自由席</p> <p><b>場</b> 松江市市民活動センター（松江市白潟本町43）</p> <p><b>問</b> NPO法人さくらおろち Tel: 0854-48-0729 <a href="http://www.sakura-orochi.jp/">http://www.sakura-orochi.jp/</a></p>

※アイコンの説明

**日** 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先

## お知らせ

中国ろうきんNPO寄付システム

# 寄付配分先 募集が始まりました!



当財団では、中国労働金庫の口座を開設している方からのNPO活動に対する寄付をもとに、NPO法人の活動の基盤づくりを支援するための「NPO寄付システム」を、中国労働金庫と協働し運用しています。  
この度、第11回目の募集を下記のとおり実施します。

### 募集内容

#### ■今回対象となる活動分野と募集团体数

- ・保険・医療・福祉の増進を図る活動（3団体）
- ・環境の保全を図る活動（1団体）
- ・消費者の保護を図る活動（1団体）
- ・子どもの健全育成を図る活動（6団体）
- ・災害救援の活動（1団体）
- ・学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動（1団体）
- ・まちづくりの推進を図る活動（1団体）
- ・NPO支援（2団体）
- ・地域安全活動（1団体）
- ・科学技術の振興を図る活動（1団体）

#### ■対象 島根県内のNPO法人

#### ■配分金額

1団体につき5万円  
(ただし子どもの健全育成分野のみ10万円)

#### ■募集締切

2015年1月30(金)16時必着

#### ■お問い合わせ・応募

ふるさと島根定住財団 地域活動支援課(担当:多賀)  
TEL 0852-28-0690

※応募用紙に記入の上、郵送または持込みでご応募ください。

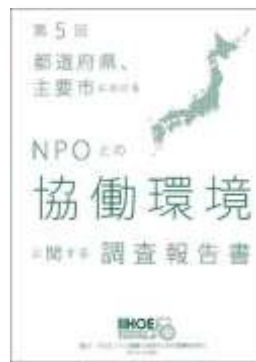
★応募用紙はこちらからダウンロードできます↓  
島根いきいき広場(<https://www.shimane-ikiiki.jp/>)

## 報告

### 講座を開催しました!

#### 協働の現状を知って考える! 協働の仕組みづくり講座

去る10月23日(木)、「協働の現状を知って考える!協働の仕組みづくり講座」を松江市内で開催しました。講師として IHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表の川北秀人氏をお迎えし、前半は「第5回協働環境調査報告会」を、後半は「協働のしくみづくり講座」と題し協働に必要な仕組みづくりについて学びました。「協働環境調査」は、講師の川北氏が2004年から全国の自治体を対象に実施している協働の仕組みを可視化した世界初の調査です。今年、その第5回目となる調査を実施。島根県内の調査結果をもとに、市町村や県の協働に関する担当者、NPO法人、地域づくり団体など約60人が、協働がより効果的に進むために必要な仕組みについて学びました。



★ 協働環境調査報告書についてはこちらから↓  
「第5回協働環境調査のブログ」  
<http://blog.canpan.info/kyoukanyou5/>

# NPO法人を知る



## ~NPO法人の財務状況は?~ 「経常費用」編

【NPO法人の財務状況 (219法人分の合計)】

**経常費用合計 6,061,299,089 円**

### 1. 事業費

(1) 人件費 2,451,625,579 円

(2) その他経費 2,894,562,988 円

事業費計 5,346,188,567 円

### 2. 管理費

(1) 人件費 315,360,024 円

(うち役員報酬) 75,388,168 円

(2) その他経費 399,750,498 円

管理費計 715,110,522 円

内  
訳

調査した219法人分のすべての活動計算書もしくは収支計算書等、貸借対照表の数値を集計したところ、「経常費用」(※NPO会計基準では支出の部分を「経常費用」と呼びます)は、左記のような結果となりました。年間60億円を超える費用を活動や事業の運営に充てています。法人別に見ていくと、最高額は419,093,178円で、2位は276,500,615円です。年間1億円以上の法人は15法人(6.84%)あり、年間1,000万円以上は101法人(46.1%)あります。一方で、100万円以下のNPO法人は43法人(19.6%)あります。今まで、お金がどのように使われてきたのか全体像を把握する機会がありませんでしたが、今回の調査でその実態が明らかになりました。次号では、「正味財産」の状況をお伝えします。

#### ★平成25年度 NPO法人白書掲載中★

県内NPOのすがたが見えます。ぜひご覧ください。  
ポータルサイト「だんだん」⇒ <http://shimane.canpan.info/>

# 島根で 頑張る人



## 仕事も地域活動も全力投球中！

近年、地域づくりの取り組みで注目を集める江津市。NPO法人ウインズの専務理事 和田さんも、江津市で活動する1人だ。

もともと、個人事業主である和田さんが地域づくりに目を向けたのは、江津青年会議所（JC）への入会がきっかけ。JCは、会員が地域活動に取り組んでいたため、必然的に参加するようになった。仕事後の会合など、最初は慣れないことに戸惑いもあったが「せっかくなら、気にかけていただけ地域に良くなって欲しい」と、時間と共に心境が変化していったという。

いつしか和田さんに芽生えた思いは「1人の親として、子どもが大人になっても島根に残りたいと思えるようにしたい」ということ。地域を気にかける思いが、子どもに対する思いとリンクし、熱心に地域活動に取り組むようになっていった。

そこから始まった菰沢公園の活用プラン。自然体験を絡めた魅力発信で、地域を盛り上げて還元したいと意気込む。何より和田さんには、JCでの活動で築いた地域の人脈と信頼という強みがあった。結果、公園の活用プランは、ビジネスプランコンテストの大賞受賞という追い風を呼びこんだ。その後、志を共有する仲間と

NPO法人を設立し、公園内の一部施設で業務委託を受けることにつながったという。また、定住財団の助成金の採択を受けたことで、事業の企画にも幅が出せるようになった。

しかしながら、課題がなかったわけではない。和田さんが最も悩んだのが会議やイベントでのスタッフのやり繰り。メンバーそれぞれの本業と、事業スタッフの両立はかなり難しかったという。それでもこだわったのは「みんなで活動する」ということ。

時間的な制約はSNSの活用や、時には社員が揃うイベント終了後に併せて事業会議を開くことで何とか乗り越えた。人手は、各自が仕事の空いた時間に取り組めるように、事業の中身や分担を調整することで対応している。

そんな甲斐あって、キャンプ場は昨年度以上の集客を上げるなど、成果が出始めている。また、もっと地元の人を巻きこむことで、身近すぎて気づきにくい地域の魅力を広く知って欲しいという。精力的な活動の背景には、将来の子どもたちに向けた熱い思いがある。(J)



子どもたちと昔遊びを体験



## NPO 法人ウインズ 専務理事 和田 智之さん

兵庫県伊丹市生まれ。親の転勤で各地をまわり、中学2年生からは父の実家がある浜田市で生活。大学卒業後、システム関係の会社を経て個人事業主として独立。昨年度、江津市のビジネスプランコンテストで提案した菰沢公園の活用プランが大賞を受賞。現在、受賞事業をNPO法人ウインズの一員として取り組むほか、自然体験等のアクティビティにも力を入れて活動している。

## 今までの活動

江津市にある菰沢公園オートキャンプ場の管理運営を行うほか、自然体験活動やイベントなどを開催し、地域の魅力発信に取り組んでいる。

H26年2月法人設立。今年度、ふるさと島根定住財団の地域づくり応援助成金の採択団体。

## スタッフ後記

当紙面2ページではイベント告知や募集のお知らせを掲載しており、団体様からの情報を承っております。県内のNPO法人、任意団体、公的機関、商工会等々約1,000か所へ配布しております。情報発信のツールとしてご利用いただけますので、掲載ご希望の団体様は松江事務局までお問合せください。歳の瀬になりました。清々しく新年を迎えられるよう、年内にやり残しがないようにしたいものです。皆様よきお正月をお過ごしください。(T)

松江  
事務局

〒690-0003  
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: shimane@teiju.or.jp

## お知らせ 【ご紹介】会計処理お役立ちサイト！

■「みんなで使おう！NPO 会計基準」  
<http://www.npokaikiekijun.jp/>

会計基準の書籍案内や、無償でダウンロード可能な会計ソフトの紹介もされています。ぜひご利用ください！



【H26.11.30現在】

- 県内NPO法人数 273  
(内 認定NPO法人数 5、仮認定NPO法人数 1)
- 新設NPO法人数 0 ■解散NPO法人数 0 (H26.11月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数 53
- だんだん認証レベル取得団体数 43 (内 レベル2 26)

〒697-0034  
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階  
石見産業支援センター「いわみびらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見  
事務所